

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

### 第2660地区 大東ロータリークラブ

■ 事務所  
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10  
ポップタウン住道本館4階  
TEL: 072-875-1200  
FAX: 072-875-0590  
E-mail: office@daito-rc.org  
http://www.daito-rc.org/

■ 例会  
毎週火曜日 12時30分～1時30分  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
大東市民会館 4階「大会議室」  
TEL: 072-871-0001

#### ◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



地域を育み、大陸をつなぐ

創立 1967年12月26日

■ 会長 加藤 敏明  
■ 幹事 中原 毅  
■ 会報委員長 小林 誉典

2010年～2011年度  
国際ロータリーのテーマ

地域を育み  
大陸をつなぐ

国際ロータリー会長  
レイ・クリンギンスミス

平成23年5月17日

No. 2112

H23. 5. 10 (No. 2111の例会記録)

#### 今週の卓話 (5月17日)

四條畷警察署 交通課 課長

担当 中嶋 啓文 会員

#### 次週の予定 (5月24日)

「マウンドからオフィスに」

阪急阪神ホテルパートナーズ

梶本 憲史氏

谷中 清孝 会員

#### 先週の例会報告

##### ◆ 出席報告 (5月10日分)

会員数 45名 出席数 39名 欠席者 2名

特定免除 4名 その他免除 0名

出席率 95.12%

前々回4月12日分

ホームクラブの出席者 36名 95.45%

メイクアップの結果 37名

特定免除 6名 その他免除 0名

欠席者 1名 修正出席率 97.73%

ゲスト 米山奨学生 ピューピュートゥエ さん

#### ロータリーソング

「君が代」「我等の生業」「四つのテスト体操」

#### ニコニコ箱

- ・誕生日自祝 (4月) 上田 陽造 君
- ・誕生日自祝 江原 誠三 君
- ・誕生日自祝 堀部 邦夫 君
- ・誕生日自祝 高田 眞吾 君
- ・結婚記念日自祝 大川 真一郎君
- ・結婚記念日自祝 田中 祥介 君
- ・結婚記念日自祝 杉原 巨峰 君
- ・屋久島、縄文杉登山に行ってきました 樋口 秀和 君
- ・堀部先生に大変お世話になりました 感謝 上田 陽造 君
- ・大阪マラソンのエントリーが受けられました 完走めざして走ります 高島 登 君
- ・ご迷惑をおかけしました 感謝 植田 恭平 君
- ・早退お詫び 木田 眞敏 君
- ・メイクアップ無しお詫び 高田 眞吾 君



皆様、こんにちは。

五月に入り、大変よい季節になりました。

スポーツによし、旅行によし、何を行なっても最高の季節ですが、今年は東日本大震災の影響で、自粛ムードが広がり、暗い春の日であります。ようやく復興のスケジュールが見えてきたようで、クラブとしても、なお一層支援していきたいものです。

台湾の雙溪ロータリークラブより日本円で 623 万円の義援金を送られてきております。心より御礼を申し上げます。このお金は地区を通して現地の方に届けるようになりました。

本日は月初めですので、奉仕の第 5 部門である新世代奉仕についてお話し致します。

青少年奉仕は、当初は社会奉仕委員会の中の傘下に発足しました。したがって社会奉仕の理念のもとに運営されるべきでしょう。しかし、相手が青少年という特別の年齢層ということで別の問題があり、「青少年への奉仕」は四大奉仕に準じる第五の奉仕部門のような地位が与えられたこともあります。

2010 年規定審議会では、遂に「新世代奉仕」が第五奉仕部門に格上げされて、「四大奉仕」が「五大奉仕」になりました。

従来「青少年月間」といわれた 9 月の特別月間が、1996 年度から、「新世代のための月間」と名称が変わり、1998 年 10 月 1 日からは、「青少年奉仕」の名称が消えて、「新世代のためのプログラム」に変わりました。

青少年奉仕が、若者の「善良な市民精神を鼓舞する」ことを目標にして、青少年を保護・育成の対象としていたのに対し、新世代のためのプログラムでは、未来を託すべき次代の担い手として青少年に積極的な役割を期待し、より良き未来のために「新世代の生活力を高め、将来への準備をさせる」ことをロータリアンの責務としています。

新世代とは 30 歳以下と規定され、対象年齢が下がり、ゼロ歳児も含むようになりました。次代を託すべき新世代へのアプローチは、相手が若者になってからでは遅過ぎることが、世界の共通認識になったことを物語ります。

今後ロータリークラブは、新世代奉仕委員会を最重要委員会として位置付けし、活動していきます。





今月の「ロータリーの友」(2011年5月号)

**【横組みページ】**

☆RI 会長メッセージ「Show and tell」: RI の年次大会では、友愛の家に展示される数多くの卓越したプロジェクトが show and tell されるでしょう。

☆今月の特集は「ロータリーの多様性を知る」です。まず“未来へつなぐ若いロータリアン”では、会員増強、特に若い世代の獲得が言われる今、20代と30代前半のロータリアンたちがロータリークラブに入って感じたこと、体験したことを語っています。つぎに“私がロータリーに入ったころ(1)”では会員歴20年以上のロータリアンの方々に、入会当初のころを振り返ってもらっています。

“心はともに 1 その時…ロータリーはいち早く動いた”では東日本大震災に対する各クラブの支援活動が報告されています。

☆RI 指定記事として、ロータリー入門「Global Outlook: ロータリアンのための新世代入門」では、‘ロータリーの奨学金及び新世代プログラム’‘学友は将来のロータリアン?’が解説されています。

☆よねやまだより: 世界に羽ばたけ! 米山学友○23: ニッポンの自然と共に生きる ではケビン・ショートさんの米山記念奨学生から続く里山保存活動についてです。

**【縦組みページ】**

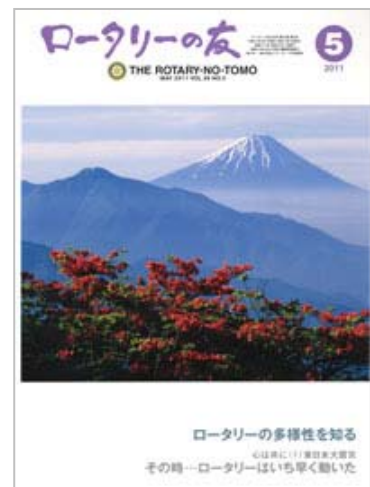
「スピーチ」は、2590 地区・地区大会記念講演要旨(2010年10月29日)の中国米山学友会華北分会会長の姫 軍 (Ji Jun) 氏(東京日本橋RC)による“米山記念奨学生と私の夢”で‘私がロータリアンの皆様から、そして米山記念奨学会から頂いたものは、奨学金や友情だけではなく、人生の価値観と生き方です。私の夢は「ロータリー精神の理想的な具現者になる」ことです’と述べています。

「この人この仕事」では本郷学園理事長: 松平頼武氏(東京北RC)が“サラリーマンから転じて教育界へ”で早稲田の理工学部卒業後東芝のサラリーマンを務めていたが親の後を継ぐことになった経緯などを語っておられます。

「卓話の泉」では大阪淀川RCの杉山哲朗氏の‘更生保護を支える人’が掲載されています。

「友愛の広場」では池田くれはRCの古川 智氏“弘前・花巻を訪ねて”が掲載されています。

Rotary At Work では全国各RCのユニークな特徴ある興味深い活動状況が掲載されています。



ロータリーの多様性を知る  
心はともに 1 東日本大震災  
その時…ロータリーはいち早く動いた





決議事項

議 題

- (1) 次年度の例会休会日について . . . 承認  
 2011年 8月 16日  
           11月 22日  
           12月 27日  
 2012年 1月 3日 (祝日扱いの為)  
           3月 20日 (祝日)  
           5月 1日
- (2) 次年度会長エレクトについて . . . 会長会にて審議
- (3) 定款・細則について . . . 承認
- (4) その他

報告事項

- ・台北雙溪ロータリークラブより義援金 6,230,000円



  
**委 嘱 状**  
 大東ロータリークラブ  
**樋口 秀和 殿**  
 国際ロータリー 第2660地区  
 2011～2012年度  
**IM 第3組**  
**ガバナー補佐エレクト**  
 を委嘱申し上げます  
 2011年7月1日  
 国際ロータリー第2660地区  
 2011～2012年度  
 ガバナー **岡部 泰鑑**






## ✎ 米山奨学生 紹介 ✎

ピューピュートウエ さん

(PHYU PHYU HTWE)

ミャンマー出身

1984年 3月 23日生 (26歳)

大阪産業大学 経営流通学



## 新会員紹介

空門 満也 君を紹介いたします。

氏 名：空門 満也 (そらかど みちや)

生年月日：昭和39年11月29日 46歳

事業所名所：株式会社 大東タイヤサービス

所在地：大東市御領2-2-11

072-873-0028

職業分類：タイヤ配布

趣味：ゴルフ

推薦者：中原毅・東村正剛



「<sup>やまじ</sup>山路きて 何やらゆかし すみれ草」

松尾芭蕉

春の山道を歩いてきて、ふと道のかたわらに目をやると、小さなすみれの花が咲いている。その色・形がつつましく何とも心ひかれることだ。

「ゆかし」=心が引かれる、おくゆかしい、という意味。

季語：すみれ草 (春)





「 曳 家 ・ 揚 前 工 事 」

東村 正剛 会員

本日、卓話を担当致します。東村です。少しの間ですが御付き合いの程よろしくお願い致します。

まず、はじめに先般の東北大地震で被災されました皆様に御見舞申し上げる次第です。その大地震によりまして、我々の生活はさらに変化を求められるようになることは必至であります。我々建設業におきましても、既に大きな影響を受けています。

さて、地球規模での環境問題や国内少子高齢化に伴う『住まい』に求められる価値観の劇的な変化。また、現政権の掲げる「新成長戦略」で打ち出した「リフォーム・中古市場倍増計画」から、リフォーム市場が益々活発化し、消費者の志向は確実にシフトしていく流れであろうと思います。

そこで、当社ではこのような時代背景を鑑みて、「より良い住環境の創造」という事業理念を整備・再構築し、新たなる成長の方向性として新しい時代に向けてそのテーマに取り組んでいます。

昨今の政府施策からもリフォーム需要は高まっており、弊社ではかなり以前よりリフォーム工事の実績を積み重ね、小規模のリフォームから、構造部分に関するリフォーム、古民家再生などの大規模なリフォーム、創業当初からの本業である曳家・揚前工事などにおいても、他社との差別化を図っております。

さて、本日は創業以来より事業のメインとして取り組んでいます、曳家・揚前工事についてスポットをあてて御紹介したいと思います。

**曳家とは・・・**曳家とは家屋を移動させたり、家屋を回転させたり、家屋を持ち上げたりする工事です。この技術は、5000年前の古代エジプト文明でピラミッドの建設で利用された古くからの技術です。これに最新の機械を導入し、そのまま生活していただい、大切な建物をそのままの姿で、新たな場所へと移動させる、それが曳家工事です。

**こんな時に・・・！**

- ・都市計画・区画整理により移動したい→これは今は少ない
- ・歴史的建造物をそのまま移動したい





- ・日当たりの良い方向に回転したい
- ・土地をもっと有効利用したい
- ・基礎の老朽化で、基礎を改修したい
- ・地盤の不同沈下により建物が傾いたので、元に戻したい
- ・今回のように地震などで建物が被災し、建物が傾いたので元に戻したい
- ・近隣で、建設工事があり、その工事の影響で建物が傾いた
- ・その他

### 曳家・揚前工事のメリット！

- ・お住まいのままですることができる場合があるので引っ越しの必要がない。
- ・家屋の基礎が新しくなり補強される。
- ・新築よりも費用が大幅に抑えられる。→環境問題クリア
- ・家屋の移動により空いたスペースに増築したり、収益物件を建てることができて、土地の有効利用が可能になる。
- ・貴重な歴史的建築物などを解体することなくそのままの姿で保存ができる。
- ・先祖から受継いだ住宅を、改修する際に傾きを修正したり、基礎の改修が可能。
- ・環境に優しい、つまりエコロジー。
- ・お財布にも優しい、つまりエコノミー。





### ●事例1（H塚様邸の場合）

広い敷地に、凶面のように母屋とお庭がドンッとあり、家族構成も変化する中、広い敷地をなんとか有効利用できないか？そして、先祖から受継いだ家をなんとか残せないか？という要望から、今回の曳家工事となりました。工事的には3回の工程で移設しました。本工事においては、建築基準法を遵守するため、減築もおこない、移築の確認申請もとり合法的におこないました。

移築した結果、有効利用可能な土地が出来、空いた土地の部分には収益賃貸アパートを建設されました。

### ●事例2（M田様邸の場合）

M様田の場合は、我々がいつもチームを組んでしています「古民家再生ネットワーク」のHPをご覧になり依頼がありました。

施主様は、先祖より受継いだ財産を次代に受け渡すことを思い、再生工事を決意されました。

建物は築100年の入母屋・鍔（しころ）屋根の美しい建物でしたが、屋根など外部周りも傷み、内部もリフォーム済ですが使い勝手が悪く新たにプランをしました。

そのリフォームの中で構造部分を残し、壁や屋根などは撤去し、基礎自身もかなり老朽化が激しかったので、構造部分を曳家・揚前工事の技術で持ち上げ、基礎を新たに改修補強し、木工事を進めていきました。

改築前の家から眺めた風景と、再生後のゆったりとした空間から眺める風景が違うように見え、自然を享受できるこの家で子供たちが元気に走り廻っています。

### ●事例3（三井ホームの場合）

展示場のスペースをリニューアルするに伴い、かなり予算をかけたモデルハウスだったので取り壊すには勿体ないということで、移築して曳いた事例です。

最後に・・・

景気対策の一環で、住宅分野においては、かなりの国家予算がついています。

新築におきましても、長期優良住宅などの様に耐久性や断熱性に優れた住宅に関しては、補助金や減税もありますが、新築よりもリフォームに手厚く国から住宅施策がなされています。

たとえば、拡大された住宅エコポイント、省エネリフォームへの所得税や固定資産税の減免、住宅ローン減税、贈与税非課税措置の拡大、耐震改修工事の補助金、空室リフォームへの補助金、太陽光発電導入支援補助金などなど・・・

リフォームへの需要が益々見込まれる中、弊社では創業当時より、先程から紹介させて頂いておりますよう、先祖から受継いだ住宅（財産）を再度見直し、先祖代々からの思いを次代（子孫）へ繋げていく、ストック&フロー、サステナビリティの考え方を大事にして、事業に取り組んでおります。

お金では買えない！まさにプライスレス！そんな思いで日々業務に取り組んでおります。本日は、御静聴有難うございました。

